

マルチポイントでの高さ計測が可能な ローコスト 3D 画像検査装置 3D-Eye30 シリーズ発売。

オプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：小國勇）は2014年2月末に、JFAS(ジェイファス)ブランドのローコスト3D画像検査装置3D-Eye30シリーズを発売します。

当製品は、X、Y軸方向にZ軸(高さ)を加えた3次元の計測を、より簡単・低価格に行える画像検査装置です。ワンショットで複数ポイントの高さ情報を瞬時に獲得できるのが特徴です。

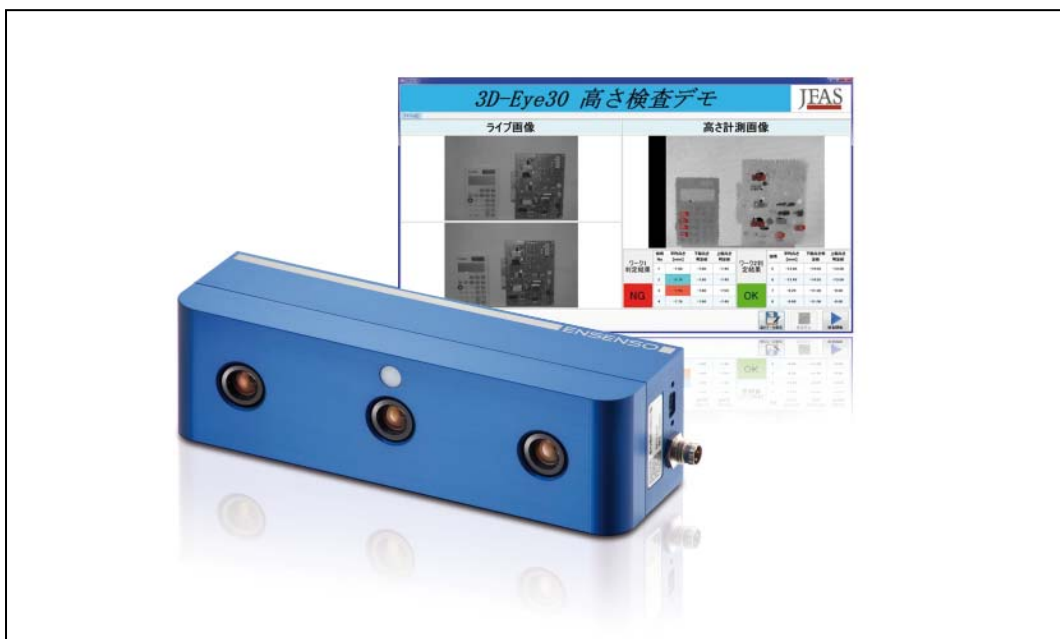
カメラヘッドには2つのCMOSセンサとパターンプロジェクタを搭載したマルチアクティブステレオカメラを採用。ランダムドットパターンを投影した検査対象を2つのカメラで別角度から撮影することで、距離測定が難しい無地のワークでも3D画像を正確に得ることができます。

このカメラヘッドに加えて、高さや傾斜の判定機能を備えたPC用ソフトウェアおよびコントローラを標準で装備しています。またオプション品として、タッチパネルやI/Oユニットを用意しています。

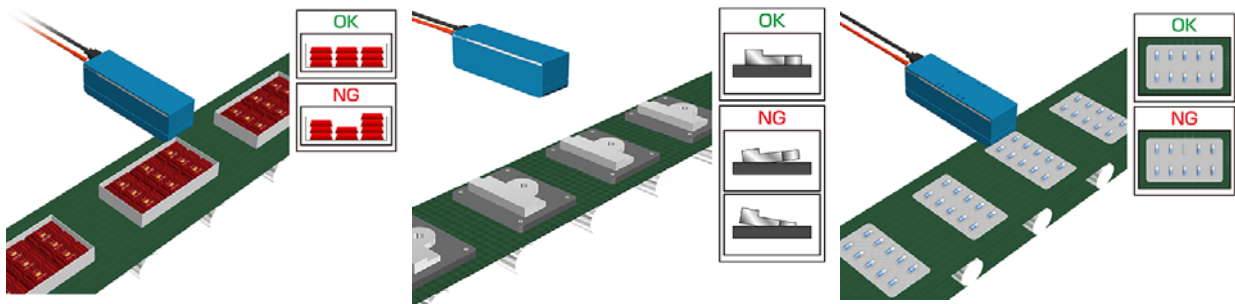
用途としては、食品業界での箱内の定位置・定量確認、自動車部品業界でのクランプ部品姿勢検査をはじめ、多彩な業界・用途を想定しています。

システム販売価格は、工事・オプションを除く最小構成で100万円（税別）からです。

今後もオプテックス・エフエーは「JFAS（ジェイファス）」ブランドの画像検査装置を開発し、幅広い業界において品質向上を提案していきます。



■アプリケーション



箱内の定位置・定量確認

クランプ部品姿勢検査

カプセル薬封入検査

■カメラヘッド仕様

	N10-1610-18	N10-804-18	N10-304-18
	最小分解能モデル	標準モデル	最大広角モデル
ワークディスタンス	280mm	700mm	1500mm
視野	46 × 41mm	346 × 243mm	1700 × 1200mm
Z 軸分解能	0.03mm	0.45mm	4.7mm
XY 軸分解能	0.09mm	0.51mm	3.4mm
カメラ解像度	752 × 480 画素		
フレームレート	最大 30fps		

■国内販売数目標（年間）

100 台

■主要販売先：

自動車業界、電機業界、医薬業界、食品業界

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社（2013年7月1日現在）

商号：オプテックス・エフエー株式会社

所在地：京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

設立：2002 年 1 月 7 日

代表取締役：小國 勇

資本金：5 億 5,324 万円

事業内容：ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の製造・販売等

売上高：44 億 円（2012 年 12 月決算）

従業員数：109 名

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社 【JASDAQ：6661】

事業支援部 石谷 高宏（E-mail: fa@optex-fa.com）

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

TEL: 075-325-2920 FAX: 075-325-2921

URL: <http://www.optex-fa.jp>